

# 県議会だより いしかわ

第31号

前号「県議会だより第30号」で募集した石川県議会マスコットキャラクターの名前が、「石若丸」に決定しました。名前の募集には、ハガキやメール、FAXなどを通して36都道府県から1088点もの応募があり、どれも素敵なお名前ばかり。たくさんアイデアをお寄せいただき、本当にありがとうございました。

多くの皆様から寄せられた声をもとに誕生した石若丸。これを機に、ますます活躍の場を広げていきたいと考えています。

今後は石若丸とともに、県民の皆さんに親しみを持っていただく「開かれた議会づくり」に取り組んでまいります。

※名前募集に関する特典の最優秀賞、ラッキー賞の当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

## 石川県議会マスコットキャラクター 名前が「石若丸」に決定!

いし わか まる



全国からたくさんのお応募、  
ありがとうございました

### マスコットキャラクターの モチーフは県議会庁舎1階の杜若像

石若丸のキャラクターデザインのもちつばたモチーフとなったのは、石川県の代表的な伝統芸能の一つ、能の舞曲「杜若」の舞姿を刻んだ像です。金沢市出身の彫刻家・吉田三郎氏の作品で、昭和28(1953)年に広坂旧県庁舎の議場に設置され、以来、半世紀にわたり論戦を見守ってきました。現在は、議会庁舎1階のエントランスホールに飾られています。



今号の  
トピックス

- 令和元年第5回 石川県議会定例会が開催されました
- 常任委員会 2019年度活動レポート

石川県議会  
第5回定例会  
12/3～12/23

# 令和元年第5回 石川県議会定例会が開催されました

石川県議会では、年4回定例会を開催して県政の諸課題について議論しています。5月の臨時会を含めて令和元年(平成31年)5回目となる今議会は、12月3日から23日にかけて開催。知事からは、頻発する豪雨に備えた治水対策の強化や、緊急輸送道路等の整備促進、CSF(豚コレラ)発生予防対策など、現時点で対応が必要になったものについて補正予算案などの提案がありました。これを受けて県議会では、提案された議案及び県政の諸課題について活発に質問を行い、議論を交わしました。

令和元年  
第5回定例会の流れ

議案提出  
知事  
12/3

本会議  
議員質問  
知事答弁

代表質問  
12/6  
一般質問  
12/11,13

委員会付託  
議員質問  
知事答弁

予算委員会  
12/18  
常任委員会  
12/19

本会議  
採決  
12/23

## 審議の結果

議論を経て、審議を行った結果、以下のとおり議案が可決されました。可決された議案に従い、事業が実行に移されていくこととなりますが、それぞれの目的に沿って実効性のあるものとなるよう、今後も取り組み状況をチェックしていきます。

## 可決された主な議案

### 《意見書》

- ・持続可能な地域医療提供体制の構築を求める意見書

### 《予算》

- ・令和元年度石川県一般会計補正予算(第2号)

### 《条例》

- ・地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例  
(会計年度任用職員制度創設に伴う関係条例の規定整備)

### 《事件議決》

- ・請負契約の締結  
(主要地方道金沢美川小松線地方道改築4類工事)

### 《請願》(採択)

- ・石川県における精神障害者の医療費助成についての請願

### 《決算》(12/3認定)

- ・平成30年度石川県一般会計  
歳入歳出決算

これからも安心して暮らせるよう、地域医療に関する意見書を可決しました



県議会定例会・委員会での質問内容は、  
県議会ホームページや議会図書室でご覧いただけます。

※県議会ホームページは「石川県議会」と検索してください。  
スマートフォンやタブレット型端末でもご利用いただけます。



## 主な質問と答弁

令和元年第5回石川県議会定例会での質問と答弁の一部をピックアップしました。

### 県産農林水産物のブランド戦略について

Q. 県産農林水産物のブランド戦略について、今後の方針を聞く。

A. 近年、本県の「食の魅力」が多く観光客を引き付けていることは周知の事実。食材等のブランド化を一層進めることを通じ、本県そのものの価値を高め、さらなるブランド化を進めていくことが求められており、当初議会に全国初となる食材等の農林水産物のブランド化を推進するための理念を盛り込んだ条例を提案したいと考えている。しっかりと戦略の下、食材等のさらなる生産拡大、販売プロモーション、新たな品目の発掘・育成等を含め、本県のますますの魅力向上にしっかりと取り組む。



### 台風19号について

Q. 多くの河川が氾濫し甚大な被害が発生した状況を踏まえ、今後の施策にどう反映していくのか。

A. 本県では、河川の抜本改修や即効性のある災害予防対策である堆積土砂の除去に全力を挙げている。また、住民の避難態勢の強化を図るソフト対策も重要であり、国が示した想定最大規模の降雨に基づく洪水浸水想定区域図の見直し作業を、28の水位周知河川全てにおいて完了させ、周知に努めている。加えて、市町による住民への周知と避難態勢の強化を支援するため、住民や企業、地域の自主防災組織等に適切な避難について直接説明する取り組みを引き続き進める。今後ともハード・ソフト両面から治水対策にしっかりと取り組む。



### 並行在来線対策について

Q. 新たな経営計画の策定にあたり、市町や民間とも協力し、経営安定化を図りながら利用者の負担が大幅に増えないようにすべきだがどうか。

A. IRいしかわ鉄道の設立時に、県と市町、民間が協力して資本金を造成し、また、県と関係市町が連携して運賃値上げ抑制や開業後の投資等のための運行支援基金を創設しており、金沢以西延伸後も引き続き、県全体で並行在来線を支えていくことが重要だ。来年度に新たな経営計画を策定するが、安定的な経営を確保しながら利用者に過度な負担が生じないよう対策を講じていく必要があり、JRとの協議や県と市町、民間が一体となって支援する体制の構築に向けた検討をしっかりと進める。



### 交通安全対策について

Q. 運転中にスマートフォン等を操作する「ながら運転」の根絶に向けた決意を聞く。

A. 「ながら運転」は重大な交通事故につながりかねない極めて危険な行為であり、これまでも交通指導取り締まりをはじめ、安全運転管理者等の講習や交通安全運動等の機会に啓発を行ってきた。改正道路交通法の施行による罰則強化を受け、引き続き「ながら運転」の根絶に向け、関係機関等と連携しながら運転免許の更新時講習や街頭キャンペーンなどさまざまな機会を通じ、危険性や罰則強化について積極的に広報啓発するとともに、厳正な取り締まりを推進し交通事故の防止を図っていく。



# 常任委員会 2019年度活動レポート

県政のさまざまな課題を継続的に審査・調査する場が県議会常任委員会です。  
各常任委員会が県民生活に直結した議題について  
審査・調査した主な内容を紹介します。

## 総務企画県民委員会

### 暮らしの安心と 交流の盛んなふるさとづくり

総務企画県民委員会では、行財政の適切な運営や県民生活に直結した課題である県税の徴収対策の強化、防災訓練や民間事業者等との連携強化による災害対策、北陸新幹線金沢以西の整備、小松・のと里山両空港の利用促進、文化・スポーツの振興などについて議論しています。



舟橋村役場（富山県）で、地方創生に向けたまちづくりの手法について調査しました

特に2020年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催される年でもあり、一層の交流人口の拡大に向けて、施策へ反映すべく活発な議論を交わしました。

## 厚生文教委員会

### 安らぎと絆の社会づくり、 未来を拓く心豊かな人づくりへ

厚生文教委員会では、県民の健康福祉、教育に関する課題について議論しています。

具体的には、健康福祉分野では障害者の自立と社会参加への支援、児童虐待の未然防止や早期発見・早期対応に係る取り組みなど、教育分野では教職員の多忙な勤務状況の改善や小・中・高等学校を通じた英語教育の充実などについて議論しています。

昨年7月には、県立小松特別支援学校を訪問し、生徒の職業的、社会的自立や暑さ対策など学校設備の整備による教育環境向上の取り組みなどを確認しました。



県立小松特別支援学校で、一般就労を目指す生徒の取り組みを調査しました

## 環境農林建設委員会

### 県民の安全・安心に関わる 議論を積極的に展開

環境農林建設委員会では、CFS（豚コレラ）や野生イノシシへの対策、頻発する豪雨に備えた治水対策の強化や海岸漂着物の処理など、県民の安全・安心に密接に関わる議論が活発に行われています。

また、状況確認のため現地に赴き、金沢港クルーズターミナル整備の進捗状況や、自然栽培農業や水田高度化の取り組み、ドローン・AIを利用した林業の活性化、鳥獣害対策などについて調査しました。



金沢港クルーズターミナル整備の進捗状況について調査しました

## 商工観光公安委員会

### 海外への販路拡大や あおり運転などがテーマに

商工観光公安委員会では、商工業・観光産業の振興と犯罪・交通事故防止を議論しています。

特に、商工・観光分野では中小企業の海外販路拡大支援や県内へのUターンと就業支援、ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピックに向けた海外からの観光誘客など、警察分野では、あおり運転やながら運転の取り締まり、暴力団対策などについて活発な議論を交わしました。



障がい者雇用に力を入れている企業の現地調査を実施しました

県議会の活動を伝える広報紙

# 県議会 だより

第31号

編集・発行 / 石川県議会 (年4回発行)  
令和2年1月28日発行

## 県議会の傍聴や見学ができます！

●お問い合わせ 石川県議会事務局企画調査課

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地  
TEL 076(225)1036 FAX 076(225)1037

石川県議会ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/gikai/>

石川県議会

検索



県議会に対する  
ご意見・ご提言を  
お寄せください。

県議会では、県民の声を取り入れた運営に力を注いでいます。ご意見やご提言は、下記のE-mailからもお送りいただけます。ぜひ皆さまの思いを、県議会にお伝え願います。



メールアドレス  
gikai@pref.ishikawa.lg.jp